

適用病害と使用方法

	作物名		適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使 用	使 用 方 法	ペンチオピラド を含む農薬の
				אאוואיינור	入が水主	12/13/49/43	使 用回 数	万法	総使用回数
しな	る よやさし	ない類	菌核病 菌核病 黒すす病 根朽病						
は	く さ	U	黑斑病 白斑病 尻腐病 菌核病			収穫前日まで			
	タ 吉球レタ	スタス	灰色かび病 菌核病 すそ枯病 白絹病	2000倍					
	ンダイ		すそ枯病			収穫7日前まで			
し	ゅんき	- <	葉枯病	-		NA. Hillord			
+	ャベ	ッ	菌核病 株腐病 根朽病 灰色かび病						
き	ゅう	b	灰色かび病 菌核病 うどんこ病						
Х		ン	つる枯病 うどんこ病	2000~4000倍	100~300l/10a		3回以内	散布	3回 以内
す	U	か	 菌核病 うどんこ病 つる枯病						
	ぼち		うどんこ病 つる枯病						
	ッキー がう		うどんこ病	2000倍					
7	マ	۲	すすかび病 灰色かび病 菌核病 葉かび病			収穫前日まで			
			うどんこ病	2000~4000倍					
III	ニトマ	' ト	すすかび病 灰色かび病 菌核病 斑点病 葉かび病						
b	しと	う	灰色かび病 うどんこ病 黒枯病 斑点病	2000倍					
ピ		ン	灰色かび病 黒枯病 斑点病						
_	•		白絹病		10/株			株元 灌注	
			うどんこ病	2000~4000倍	100~300ℓ/10a			散布	



適用病害と使用方法

作物名			適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用 方 法	ペンチオピラド を含む農薬の 総 使 用 回 数
な		₫	灰色かび病 菌核病 褐色斑点病 すすかび病 うどんこ病 褐色円星病			収穫前日まで	3回以内		3 回 以内
オ		ラ	灰色かび病 うどんこ病					#h /-	
()		ご	輪斑病 黒色根腐病	0000/*	100 0000 /10				
未と言	成うもろこ	熟し	紋枯病	2000倍	100~300ℓ/10a		2回 以内	散布	2回以内
ıc			白絹病 菌核病 斑点病 うどんこ病 黒葉枯病			収穫7日前まで	3回以内		3回以内
に		5	白斑葉枯病 さび病 褐色葉枯病			収穫前日まで			
			白絹病 黒腐菌核病	1000~2000倍	0.5~1ℓ/m²		2回以内	 株元 灌注	2回 以内
ıc	こ ら(花茎)		白斑葉枯病 さび病 白絹病	2000倍	100~300l/10a	NAME OF THE PARTY		散布	
1-	んに	: <	さび病 葉枯病				3回以内		4回以内 (種球塗沫は1
اد	70 IC		黒腐菌核病	原液	種球重量の 0.5~1.0%	植付前	1 🛭	種球 塗沫	回以内、散布 は3回以内)
			白絹病 黒腐菌核病	1000~2000倍	10/m²	生育期 但し、 収穫14日前まで		株元 灌注	4 回以内 (株元灌注は
ね	:	ぎ	白絹病 葉枯病 きび病 黒斑病 小菌核腐敗病 小菌核病				2回以内		2回以内、散 布及び無人 航空機散布 は合計2回 以内)
た	まね	ぎ	灰色かび病 灰色腐敗病 小菌核病 黒腐菌核病	2000倍	100~300l/10a	収穫前日まで	4回 以内	散布	4回 以内
アン	アスパラガス		褐斑病 斑点病 茎枯病				≥×1 1		
セ	ルリ・	_	斑点病 菌核病				3回以内		3回 以内
٤	う [:]	き	苗立枯病	500~1000倍	セル成型育苗トレイ1 箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用 土壌約1.5~4.02)当り 0.22	育苗期	5回以内	灌注	5回以内
ししパ	そ(花穂	そ 割 リ	灰色かび病 斑点病 うどんこ病	2000倍	100~300l/10a	収穫3日前まで 収穫前日まで 収穫3日前まで	2回 以内	散布	2回以内



適用病害と使用方法

週市州古と							
作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使 用方 法	ペンチオピラド を含む農薬の 総 使 用 回 数
しょうが	白星病						
らっかせい	白絹病 灰色かび病 菌核病 さび病 褐斑病						
いんげんまめ	角斑病						
さやいんげん 豆 類 (種実、ただしか せい、いんげん まめを除く) 豆 類 (未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげんを除く)	灰色かび病 菌核病 さび病		100~300l/10a				
だ い ずえだまめ	うどんこ病						
小粒核果類				収穫前日まで			
も も ネクタリン	黒星病						
おうとう	灰星病 幼果菌核病						
な し	黒星病 赤星病 うどんこ病	2000倍			3回以内	散布	3回以内
り ん ご	黒赤ど点ニ黒海の斑モ黒赤ど点ニ黒点の落リカラのボールのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、		200~700l/10a				
か き	落葉病						
かんきつ	灰色かび病 そうか病						
ぶ ど う	灰色かび病 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			収穫7日前まで			
チューリップ	褐色斑点病 灰色かび病 うどんこ病						
きく	白さび病 灰色かび病 うどんこ病 黒さび病		100~300ℓ/10a	発病初期			



適用病害と使用方法

作物名	作物名 適用病害名		使用液量	使用時期	本剤の 使 用 回 数	使用方法	ペンチオピラド を含む農薬の 総 使 用 回 数
ゆ り	葉枯病 灰色かび病 うどんこ病		100~300&/10a	発病初期	3回以内	散布	
りんどう	灰色かび病 うどんこ病 花腐菌核病 褐斑病 黒斑病						3回以内
花き類・観葉植物 (きく、ゆり、チュー リップ、りんどうを 除く)	灰色かび病 うどんこ病	2000倍					
食用ぎく	灰色かび病 白さび病 うどんこ病			収穫7日前まで	2回以内		2回以内
食用さくら(葉)	うどんこ病 せん孔褐斑病		200~700ℓ/10a		3回以内		3回以内
てんさい	根腐病	200~400倍	ペーパーポット1冊 当り1ℓ(3ℓ/m²)	移植前	1 🗆	苗床灌注	4回以内 (苗床灌注 は1回以内、
	葉腐病	2000倍	100~300l/10a	収穫7日前まで		散布	散布は3回以内)
小 麦	赤さび病	2000	60~150l/10a	収穫14日前まで	3回以内		3回以内
とりかぶと (薬用)	力 45.岸	1000倍	1ℓ/m²	生育期		株元 灌注	
どくだみ	白絹病	2000倍	1~3ℓ/m²	生育期 但し、 収穫14日前まで	2 🗇	灌注	2 🗇
たばこ	菌核病		100~180ℓ/10a	収穫10日前まで	以内	散布	以内
あじさい	うどんこ病		200~400l/10a	発病前~ 発病初期	3回以内	月X1J	3 回 以内

常温煙霧法

	作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本 剤 の 使用回数	使用方法	ペンチオピラド を含む農薬の総 使用回数
=	きゅうり	温室、ガラス 室、ビニール	うどんこ病	150~ /10~	100 /100	収穫前日まで	2 III N 다	尚汨価霓	3 回以内
1,	प्र क	ハウス等の密 閉できる場所	すすかび病	150g/10a	10k/10a	収憶削口より	2 四以PY	予 畑 圧 務	



↑ 効果・薬害等の注意

- ●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- ●使用前によく振ってから使用する。
- ●薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用する。
- ●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理する。
- ●ぶどうの幼果期(小豆大)以降の散布は、果粉が溶脱するおそれがあるので使用をさける。
- ●にんにくの種球に塗沫する場合は、処理後、風乾した後に植付けを行う。
- ●ハウス等で常温煙霧に使用する場合は以下の注意事項を守る。
 - ①常温煙霧中は室内へ入らない。
 - ②専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧する。特に常温煙霧装置の選定及び使用に当たっては、病 害虫防除所等関係機関の指導を受ける。
 - ③作業はできるだけ夕刻行い、作業終了後6時間以上密閉する。できれば翌朝までそのままとし、開放 後十分換気してから入室する。
- ●本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意する。とくに適用作物群に 属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を 十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

// 安全使用上の注意 🌑



- ●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。
- ●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- ●常温煙霧中はハウス内へ入らない。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室する。
- ●塗沫の際は不浸透性手袋などを着用する。
- ●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない 者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう 注意を払う。

治療法…該当なし

魚毒性等…水産動植物 (魚類) に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよ う注意して使用する。

保 管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所。